

イープラス presents ショパンランチタイムコンサート

ランチタイムに 奏でる 極上のショパン

2023

1/20 (金)

12:30

[ショパン]

ピアノソナタ第2番 変ロ短調 作品35「葬送」

舟歌 嬰へ長調 作品60

ポロネーズ第6番 変イ長調 作品53「英雄」



ピアノ

山本貴志

宮谷理香

ピアノ

ショパン国際ピアノコンクール
入賞再現プログラム

[ショパン]

ポロネーズ第7番 変イ長調 作品61「幻想」

マズルカ イ短調 作品59-1

マズルカ 変イ長調 作品59-2

マズルカ 嬰へ短調 作品59-3

ピアノソナタ 第3番 ロ短調 作品58



2023

2/16 (木)

12:30

©Akira Muto

2023

3/24 (金)

12:30

©Shinichiro Saigo



ピアノ

高橋多佳子

[ショパン]

バラード 第1番 ト短調 作品23

ノクターン 第4番 へ長調 作品15-1

バラード 第2番 へ長調 作品38

ノクターン 第10番 変イ長調 作品32-2

バラード 第3番 変イ長調 作品47

ノクターン 第16番 変ホ長調 作品55-2

バラード 第4番 へ短調 作品52

浜離宮朝日ホール

各回開演12:30 (各回開場12:00)

全席指定 各回 3,000円 休憩なし70分公演



◇ イープラス先行 2022.11/1(火) 18:00~11/15(火) 18:00

◇ 一般発売 2022.11/17(木) 10:00~

<https://eplus.jp/chopinlunch/> [イープラス ショパンランチタイム](#)

朝日ホール・チケットセンター: 03-3267-9990 (日・祝を除く10:00~18:00)

[主催] イープラス [お問い合わせ] chopinlunch-info@eplus.co.jp

※未就学児のご入場はご遠慮願います



山本貴志 ピアノ

TAKASHI YAMAMOTO

長野市生まれ。5歳でピアノを始め、97年第12回長野県ピアノコンクールにてグランプリ受賞。01年第70回日本音楽コンクール第3位。02年桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を首席で卒業後、ソリストディプロマコースに在籍。03年より5年間、ワルシャワ・ショパン音楽院(現ショパン音楽大学)にて研鑽を積む。04年文化庁新進芸術家海外留学研修員。04年第56回プラハの春国際音楽コンクール第3位、05年第15回ショパン国際ピアノコンクール第4位、06年第14回ジーナ・パッカーマン国際ピアノコンクール第2位など国際コンクールにおいて多数の受賞歴を持つ。第33回日本ショパン協会賞を受賞。08年ショパン音楽院を首席で卒業。これまでに大島正泰、玉置善己、ピオトル・パレチニの各氏に師事。ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団、スロヴァキアフィルハーモニー管弦楽団、ブダペストフィルハーモニー管弦楽団、ベルリン交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団などを始めとする国内外のオーケストラと共演を重ねるほか、リサイタル、室内楽公演など幅広く活躍中。現在ワルシャワに拠点を持ち、「ポーランドのこころを伝えるピアニスト」として注目を集めている。オフィシャルホームページ: <http://takashi-yamamoto.com/>

2023
1/20 (金)
12:30

宮谷理香 ピアノ

RIKA MIYATANI

1995年第13回ショパン国際ピアノコンクール第5位入賞、翌96年サントリーホールほか全国11都市へのリサイタルツアーで楽壇にデビュー。以来 四半世紀を越えて活発な演奏活動を展開し、日本全国での公演は1000回を超える。国際交流基金の派遣ではポーランドとスペインの6都市にてリサイタル、またパリ、ウィーン、チェコ、蘇州などにも招聘された。ライブツィヒ弦楽四重奏団、ドビュッシー弦楽四重奏団、チェコフィル弦楽四重奏団、スロヴァキアフィル、ワルシャワフィル、国内主要オーケストラ等との共演多数。ピアノデュオ「デュオ・グレイス」や「アンサンブルφ(ファイ)」など室内楽でも活動。また、故郷石川での100校を超える小中学校・特別支援学校訪問など社会貢献にも熱心に取り組んでいる。後進の指導や審査、メディア出演や執筆のほか、日生劇場制作の音楽劇にも度々出演し多彩な才能を発揮。録音の評価も極めて高くこれまでに全21枚のCDをリリース。直近15枚がレコード芸術特選盤に連続選出というめざましい成果を上げている。著書に「理香りんのおじゃまします!」。第23回日本ショパン協会賞、第9回飛騨古川音楽大賞新人賞、第1回石川県文化奨励賞ほか受賞多数。曲種を鮮やかに生かす第一級のピアニズムと作品への非凡な親和力、気品と洗練の歌心で高い芸術性をもたらすコンサートピアニスト。

©Akira Muto



2023
2/16 (木)
12:30

高橋多佳子 ピアノ

TAKAKO TAKAHASHI

1990年第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位、以後、内外で数多くの賞歴を重ねる。桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。その後10年間にわたりポーランドで研鑽を積む。国立ワルシャワフィルをはじめ、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東京響、東京都響、名古屋フィル、京都市響、札幌響、九州響の他、国内ほとんどの主要オーケストラと数多く共演を重ねる。既に22タイトルのCDをリリースし、その多くが「レコード芸術誌」特選盤となる。2010年から《生で聴く「のだめカンタービレ」の音楽会》全国ツアーに参加。朝日新聞社主催リサイタルシリーズ《ショパンwith フレンズ》(全4回)、《名曲達の饗宴》(全3回)は、各回ともに優れた企画と高い音楽性で絶賛を博す。2021年には東京文化会館小ホールにてデビュー30周年記念リサイタル“新しい道”を開催し大成功を収める。ソロの他には宮谷理香とのピアノ・デュオ「デュオ・グレイス」、磯絵里子(Vn)新倉瞳(Vc)との「椿三重奏団」としても活動。ヨーロッパの著名な国際音楽祭への出演や、中国での公演、ポーランドの《青少年のためのショパン国際コンクール》、ロシアの《ラフマニノフ国際コンクール》に審査員として招聘されるなど国際的なキャリアも築いている。

©Shinichiro Saigo

2023
3/24 (金)
12:30

